

製品分析の相談多い

サテライト有明高専が銀座通に開設

有明工業高等専門学校
 (福島健郎校長)は銀座通り
 商店街にサテライトオフィスを開設。企業などの技術開発相談を受け付けて

いる。担当している電子情報工学科の石川洋平准教授は「商店街に開設したことで学校よりも相談が増えているなど感じています」と話した。

有明高専が参加している、有明広域産業技術振興会(糸永一平会長)も産学

官連携交流事業の一環として、サテライトオフィスの設置を新規事業として掲げていた。

サテライトオフィスは毎週月曜、金曜日に開設。有明高専のコーディネーターが常駐し企業の製品分析、技術開発、コンピューターネットワークなど多岐にわたる相談が寄せられているという。

「有明高専には、すごく小さいものまで見ること

ができる顕微鏡があり、企業から顕微鏡を使った分析の依頼が多いですね。有明高専以外の学校でも学校外にサテライトオフィスを設置している学校が

多いですね。学校外に相談窓口があつたほうが企業の方たちが気軽に相談に来ることができるようですね」と石川准教授